

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年11月6日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	主タービン主油タンクガス抽出機(B)ファン軸封部から油の飛散(約20cc)、および当該部下部に油溜まり(約10cc)を確認した。拭き取り実施済み。当該抽出機を点検・修理。	
2	2号機	海水熱交換器建屋(非管理区域)にある電解鉄イオン注入装置流量計出口ドレン弁の弁体および弁座に腐食を確認した。当該弁を点検・修理。	
3	5号機	原子炉給水配管外側隔離弁(A)駆動用電磁弁から異音を確認した。当該弁を点検・修理。	
4	5号機	工具センターにおいて、照度計の定期校正時、誤差が管理値を超えていることを確認した。当該計測器を点検・修理、測定記録への影響を評価。	
5	6号機	原子炉建屋4階(非管理区域)北東区域の天井部から雨水の滴下(約1滴/3分)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該箇所を点検・修理。	
6	7号機	原子炉給水系原子炉給水配管注入弁(B)駆動部に潤滑油のにじみを確認した。当該部を点検・修理。	
7	その他	原子力発電所運転員の教育・訓練における理解度確認試験において、改訂前の旧試験問題を使用していたことを確認した。当該事象の原因を調査。	